

E 環境問題について、あとの（１）から（４）の問いに答えなさい。

１ 次の図 E 1 は、地域別のフードサプライチェーンの各段階で発生した果実および野菜類のロス・廃棄量の当初生産量に占める割合である。

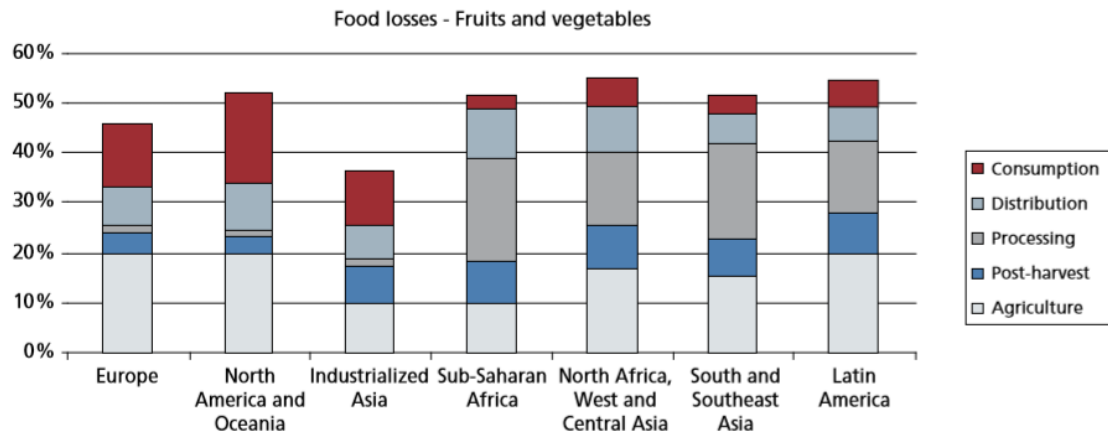


図 E 1 Part of the initial production lost or wasted at different stages of the FSC (Food Supply Chain) for fruits and vegetables in different regions

(Global food losses and food waste 2011)

（１）食品のロスや廃棄に関して、発展途上国ではどのような特色があるか、先進国と比較して述べなさい。

（２）発展途上の国々では、食料ロスを減らすために、どのような対策が考えられるか。

図 E 2 の事例を取り上げ、問題点と改善すべき提案をおこないなさい。



図 E 2 牛乳を加工工場へ手押し車で運ぶ様子（バングラデシュ）

(Global food losses and food waste 2011)

2 図E3は地域循環型農業について示している。

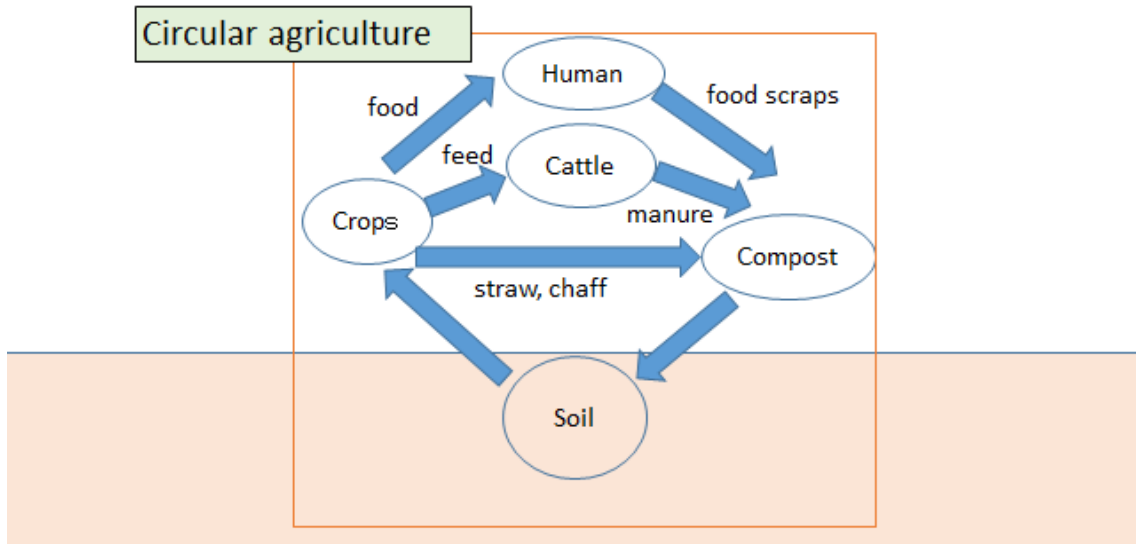


図 E 3 地域循環型農業の概観

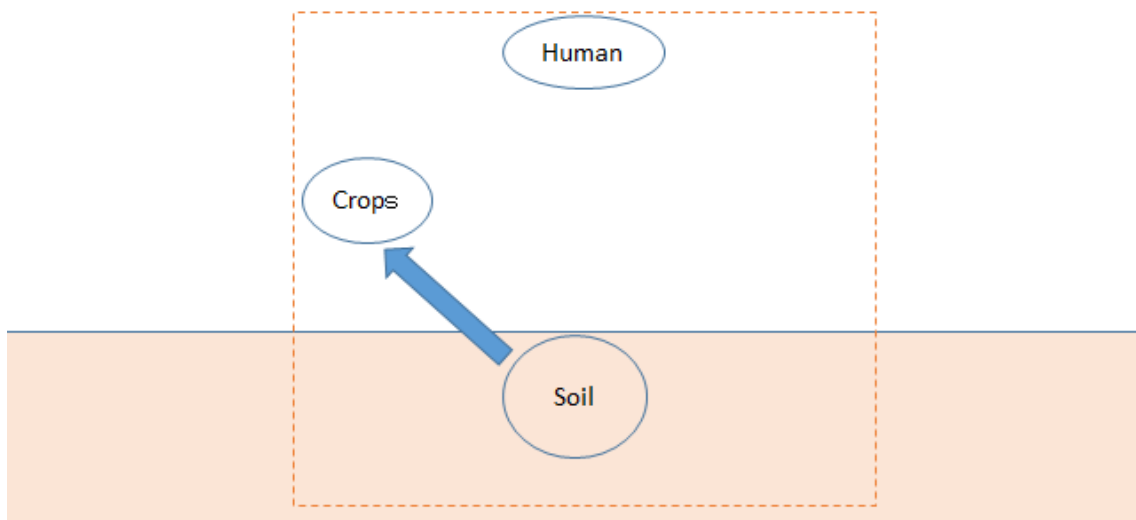


図 E 4 作成途中の図

(3) 図E3はヨーロッパのある農村における伝統的な農業における循環を示している。しかしながら、現代の農村においては、流通の発達や技術の進歩にともない、このような「地域循環型農業」は崩壊している。どのような形態に変化しているのか、作図しなさい。作図にあたっては、作成途中の図E4を提示しているので、残りを埋めて完成させなさい。要素はHuman, Crops, Soilのみとする。

3 アフリカでは、これまでの育種システムに対して参加型育種（PPB: Participatory plant breeding）の動きが見られる。

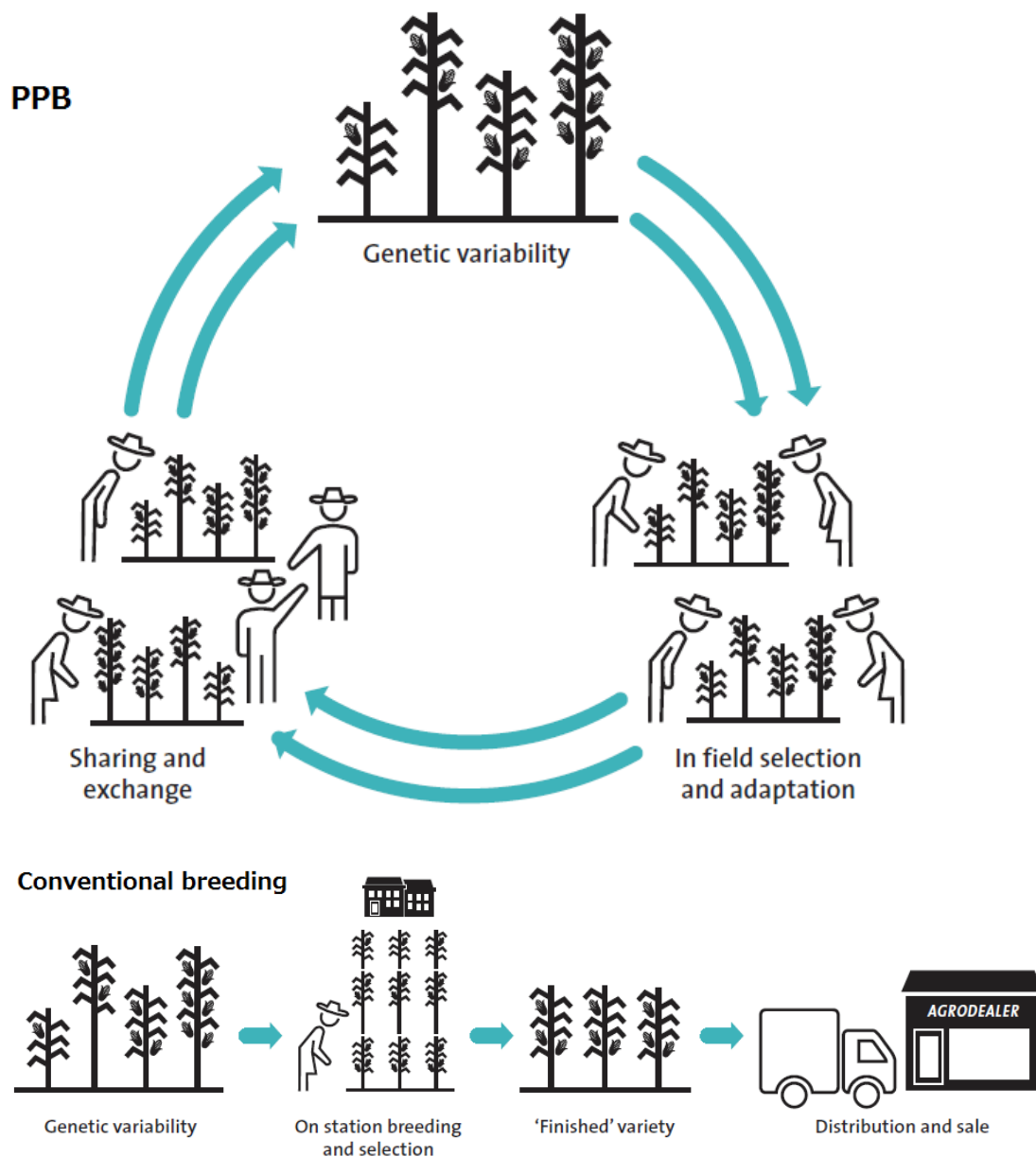


図 E 5 Comparison of PPB and conventional breeding

(African centre for biodiversity(2018):Participatory plant breeding summary)

（４）図 E 5 は循環型の参加型育種と従来型育種とを比較したものである。従来型とは緑の革命以後広まった形態と考えてよい。参加型育種が従来型と比べて評価できる点を述べなさい。